

製品名: CD19 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21619**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:110kD;Observed MW:110kD

抗原情報

遺伝子名	CD19
別名	CD19
遺伝子 ID	930.0
SwissProt ID	P15391
免疫原	ヒト CD19 の合成ペプチド

背景

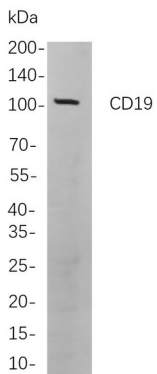
細胞局在: 膜性。CD19 分子 (CD19) ホモ・サピエンスリンパ球は、様々な濃度の異なる抗原に反応して増殖・分化します。B 細胞が様々な抗原に対して特異的かつ高感度に反応する能力は、低親和性抗原受容体を利用することで実現されます。この遺伝子は、B リ

ンパ球の抗原受容体と会合して抗原受容体依存性刺激の閾値を低下させる細胞表面分子をコードしています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

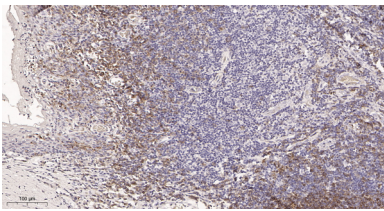
研究分野

-

画像データ



CD19 ウサギ mAb を用いた Raji 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。1、CD19 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。